

凡例

洪水浸水想定区域

- 0.5～1.0m 未満
- 1.0～3.0m 未満
- 3.0～5.0m 未満

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

- 学校
- 避難所
- 避難場所
- 病院
- A E D
- 消防団小屋
- 防災無線
- 防災(備蓄)倉庫

深谷区防災マップ

計画規模 土砂災害

計画規模の降雨とは、概ね30年から100年に1度程度の確率で発生する降雨により河川が氾濫した場合の、浸水域および浸水深を表しています。最大規模の降雨とは、概ね1000年に1度程度の降雨を想定しています。



国道沿い以外の家屋でも被害が発生する可能性があります。危険な状況となったときは垂直避難（2階以上へ移動）してください。

国道沿いの家屋は、土砂の直撃を受けると相当の被害が予想されます。また、土砂等により前面道路が通れなくなる可能性が高いため、安全な段階で避難しましょう。

警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 避難先確保が完了していることを確認し、避難先で安全確保してください。
警戒レベル4	遅やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 避難の状況に応じて避難先が変更される可能性があります。避難先で安全確保してください。
警戒レベル3	避難に時間を要する人(高齢者の方、障がいのある方、乳幼児など)ともの受援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 避難の準備を整えましょう。
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 早期注意情報

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル5では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

警戒レベル3や警戒レベル4で、地域の皆さんで声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。

洪水発生時の行動マニュアル

浸水の深さ/状況

- 10.0m以上 (2階の屋根以上が浸水)
- 5.0～10.0m未満 (2階の屋根まで浸水)
- 3.0～5.0m未満 (2階部分まで浸水)
- 1.0～3.0m未満
- 0.5～1.0m未満
- 0.3～0.5m未満 (床下浸水)
- 0.0～0.3m未満 (床下部分まで浸水)

余裕をもって安全な避難経路を確保!

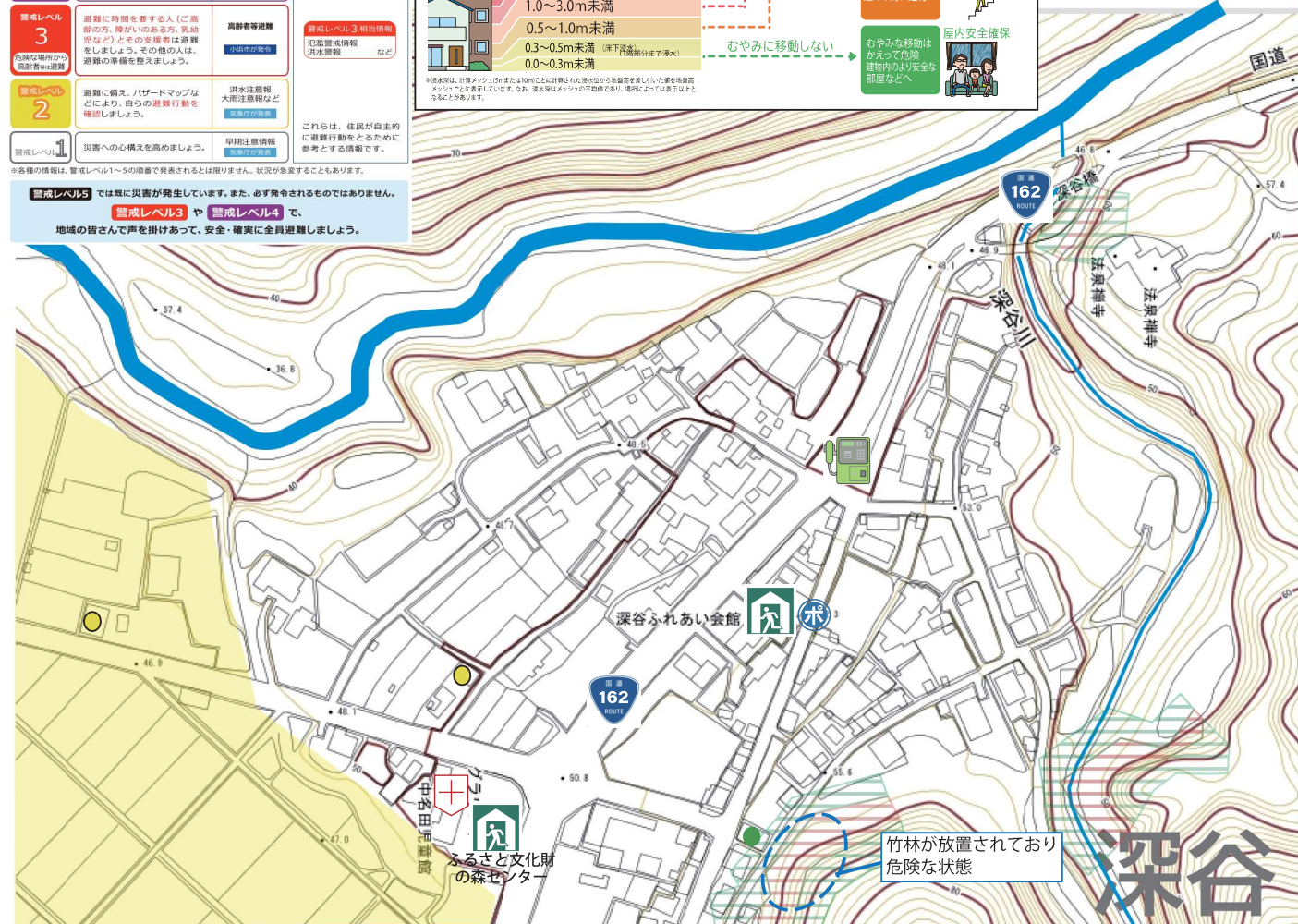
- 必ず避難! (浸水しない安全な場所へ)
- 必ず避難! (2階以上または危険のない近くの高い建物へ)
- むやみに移動しない! (屋内安全確保)

早期の立退き避難が必要な区域
家屋前後等氾濫想定区域
浸水継続時間が長い区域

水平避難
垂直避難
屋内安全確保

立退き避難対象家屋等表示

- 最大規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
- 土砂災害の危険時に立退き避難が必要となる家屋



竹林が放置されており危険な状態